

議員提出議案について

平成29年第1回筑紫野市議会定例会（3月）において、次の発議を提案し、可決しましたので、その内容をお知らせします。

発議第1号	無料公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書について
<p>【趣旨】</p> <p>2014年度に観光庁が行った「平成26年度訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関する現状調査結果」によると、旅行中最も困ったこととして、無料公衆無線 LAN 環境が30.2%と最も高く、特に公共施設や観光施設における Wi-Fi 環境の普及や利用手続きの簡便性の面での課題が指摘されています。</p> <p>政府は、防災の観点から、2020年までに約3万箇所の Wi-Fi 環境の整備を目指しており、また空港や駅・鉄道、宿泊施設など人が多く出入りする場所には、民間での設置を働きかけています。</p> <p>Wi-Fi 環境の整備促進は、インバウンドのさらなる増加だけでなく、防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献することから、別紙の通り意見書を提出するもの。</p>	

発議第2号	山神ダム上流域産業廃棄物処分場問題に関する意見書について
<p>【趣旨】</p> <p>昭和63年に同処分場が設置されて以来、山神ダム上流域に硫化水素ガスの発生や周辺水路の水質汚濁などの問題が見られるようになり、加えて平成11年には高濃度の硫化水素ガス中毒により作業員3名が死亡する事故が起きました。</p> <p>そのような状況を受け、福岡県は同処分場に対して行政処分や改善命令など</p>	

を行っており、本市議会もこの問題の抜本的解決を求める意見書を過去6度に

わたって提出しておりますが、改善命令等の履行は進んでおらず、周辺・関係住民は不安感を持ち続けています。

以上の理由により、本意見書では山神ダム上流域産業廃棄物処分場問題の抜本的な対策を講じ、一日も早い安全確保が求められており、早急かつ抜本的な解決がなされるよう県に要望するもの。